



# 朝風

平成 24 年度  
学校報 9 月号①  
大仙市立  
大曲南中学校

## 「目標をもつことの大切さ」

校長 黒田清志

厳しい残暑の中にも、朝夕のさわやかな風がほんの少しだけ秋を思わせる頃となりました。

32 日間の長い夏休みもおわり、8 月 24 日は全校生徒が元気に顔を見せてくれました。日焼けし休み前に比べたくましく見えた人、目標をもってしっかりと前を向いて目が輝いている人など全校生徒が一回りも二回りも大きく感じられました。また、長期休業中における生徒の大きな事故やケガ等もなく保護者の皆様のご指導ご協力に感謝申し上げます。

さて、今年はロンドンオリンピックがありました。皆さんも見ていたと思います。日本選手も多数参加し、史上最多となるメダルを獲得するなど大活躍しました。そして競技を終えた後のコメントを聞いているとほとんどの選手が「オリンピックに出場することを目標に頑張った」「金メダルを目指して努力した」と言い、さらに「家族がいたからこそここまで頑張れた」「家族や周りの支えでここまでこれた」と話していました。まさにそのとおりだと私も思います。

オリンピックに出場しメダルを獲得した選手は、他の選手より努力し悩み苦しんだはずですが、だからこそ、家族や応援してくれた仲間のありがたさが身にしみて分かったのだと思います。しっかりとした目標をもって努力しくじけなかったからこそ、目標は達成できたのです。

さて、これを中学生に置き換えるとどうでしょうか。学校生活は、まだまだ学習や学校行事があります。2 週間後には、新メンバーで初の公式戦となる新人総体があります。10 月には、本校の一大行事であります南中祭や吹奏楽部による「南の子ども音楽祭」があります。また、部活動等に一区切りのついた 3 年生は夏休みを利用し自分の進路に向けて、真剣に考え目指す進路先を見つけたでしょうか。自分の目標に向かって努力しているでしょうか。家庭生活や学校生活ができることを当たり前と考えるのではなく、地域や家族の応援のお陰と感謝の気持ちをもってみてください。(例えば、皆さんの現在の生活を、3.11 の大震災に被災した人たちの生活を思い浮かべてください。) この気持ちのモチ次第で、今、自分が努力しなければいけない事が見えてくるはずで

す。一人一人が自分にあった目標を立てて頑張っていて欲しいものです。

最後になりますが、夏休み中に、1 年生のキャリア教育(3 日間の職場体験学習)では、お忙しい中地域の多くの方々にご協力をいただきありがとうございました。また、アルミ缶・古紙回収では休日にもかかわらず、沢山のご協力をいただき重ねて御礼申し上げます。

## 9 月



- 1 (土) 大曲南中招待卓球大会  
こけし杯バレー大会
- 2 (日) 地区民大運動会
- 3 (月) 振替休業日
- 4 (火) 学校安全日 英語暗唱弁論大会(交流セ)
- 6 (木) 3 年生火力・風力発電所見学
- 7 (金) 南中祭決起集会 部門別打合せ
- 8 (土) 大曲南中学校招待剣道大会
- 10 (月) 全校漢字テスト
- 12 (水) 3 年生実力テスト
- 13 (木) 指導主事計画訪問(理科) 指導主事要請訪問(数学)
- 15 (土) 都市新人総体(～16日 野球は～17日)  
都道府県対抗少年剣道大会(大阪)
- 18 (火) 部活動休止期間(～20日)
- 19 (水) 職員会議
- 21 (金) 前期期末テスト
- 23 (日) 全県駅伝競走大会(雄和)
- 24 (月) 南中祭準備期間開始 専門委員会
- 25 (火) 指導主事計画訪問(少人数指導)

## 女子Aに辰子の微笑



## ～田沢湖駅伝～

8 月 30 日に田沢湖畔で、恒例の田沢湖駅伝競走が行われました。本校の男子 A が 17 位、男子 B が 24 位、女子が 7 位という成績でした。

学校の代表として、(失礼な喩えかもしれませんが) イソップ童話の蟻のように真っ黒になって黙々と練習に打ち込んでいた駅伝選手は、結果に関わらず、大いに評価されるべきだと思います。なお、女

子は、7位でしたが記録が評価され、全県大会に推挙されることになりました。大曲南中初の快挙です。

## <特別企画>

### 選手は、走っている時に何を考えているのだろう？

- 佐貫選手「何も考えていません。走り出したら嫌だとか疲れるとかも思いません。」
- 高橋選手「自分の歩数を数えています。」
- 志賀選手「好きな曲を歌っています。」
- 佐藤選手「好きな音楽のこと。」
- 渡辺選手「梨！梨はやく食べたいなと。」
- 佐藤選手「前の人を追い抜くこと！」
- 宮島選手「ZARDの曲『負けないで』が頭に流れてきます。」

# スポーツの秋

## ◇ 地区民大運動会

誰もが「秋？」と思ってしまう夏空の下、地区民運動会が行われました。中学生も、地域の一員として競技や大会運営に携わりました。「地域から学び、地域を支える生徒」の育成にはもってこいの行事だったと思います。



なんだかかっ  
こは怖いので  
すが、中の兄さ  
んはとても優し  
いのでコワくな  
いですよ！

レース後に、  
手ぬぐいがほど  
けなくなりました。  
次のスタートが  
迫っているので焦ります。



爽やかな笑顔  
で白い顔の異様  
な集団がゴール  
しました。

# グローバルな世界は巻舌で乗り切ろう！ 郡市英語暗唱弁論大会

4日に行われた郡市英語暗唱

弁論大会に、今年は3年生から2名の生徒が出場しました。暗唱の部に杉山さん、弁論の部に藤田さんです。人前で暗唱や弁論をするのでも一苦労なのに、それを英語でやるのですから、2人には頭が下がります。おつかれさまでした。

☆ 優秀賞 杉山さん

☆ 優良賞 藤田さん

「練習では Ivy 先生との交流の場にもなりとても楽しかったけど、発音がうまくいかない単語は上手にいえるようにたくさん練習しました。本番では、前の出場者がとても上手で、自分もうまくできるかという心配と不安と緊張があり、ドキドキしていました。1回かんでしまいましたが、優秀賞をいただくことができてよかったです。」

(杉山さん)

「今回、英語暗唱弁論大会に参加してみて、他校の人たちの英語のレベルを身近に感じることができました。弁論の部ではどの人たちもレベルが高く、内容・発音など甲乙つけ難いようなものばかりでした。私は、直前までは緊張していましたが、本番では今までやってきたことを十分に発揮することができたと思います。結果は優良賞でしたが、たくさんのことを感じられる良い経験になったのでよかったです。」

(藤田さん)

## お知らせ

◇ 新人戦が近づいてきました。各部も練習に熱が入ってきましたが、日暮れがはやくなり、生徒が帰宅する頃には暗くなっています。十分に気をつけて帰るように指導していますが、ご家庭の皆様にもご理解とご協力をお願いいたします。また、自転車でコケて怪我をする生徒が相次いでいます。ご家庭でも、注意喚起をお願いいたします。

◇ 地域の皆様にはご協力をいただき「古紙・アルミ缶回収」を実施しましたが、その収益金が **72,420 円**となりました。例年通り、南中祭での老人招待等で有効に活用させていただきます。ありがとうございました。